

phase 0



鹿児島の空き家再生に
標準仕様なんかない！

鹿児島には海があり 山があり 川があり
街があり 同じ空き家は 一つとしてない

空き家の再生利用に一般解はない。あるのは、さまざま
な空き家ともっとたくさんの使い方。そのためにもっともつ
とたくさんの人々に考えてもらいたい。だから、知ってもら
いたい。知っているからわかる利用がそこに生まれる。



空き家が多くの人たちに
愛されるためのイベント

これどう思う？なんて名前がいいだろう
いい家だ この空き家 住んでみようか？

空き家をもっと知るために、愛するために、いろいろなイ
ベントがあるといい。見学会を開催したり、それぞれの空
き家にニックネームをつけたり、空き家の人気投票をして
愛され度をはかったり、ワークショップを開いたり。



再生したら道路を青くし
その成長をみんなで祝う

空き家の成長は まちとみんなの成長だ
成長することで赤い道が青くなつてゆく

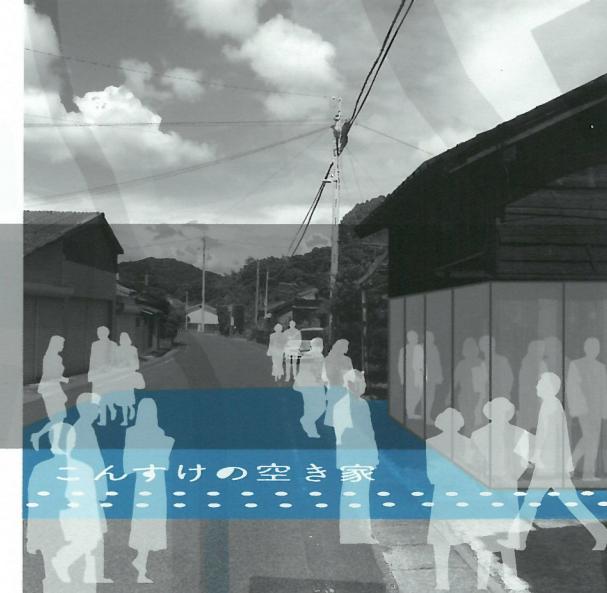
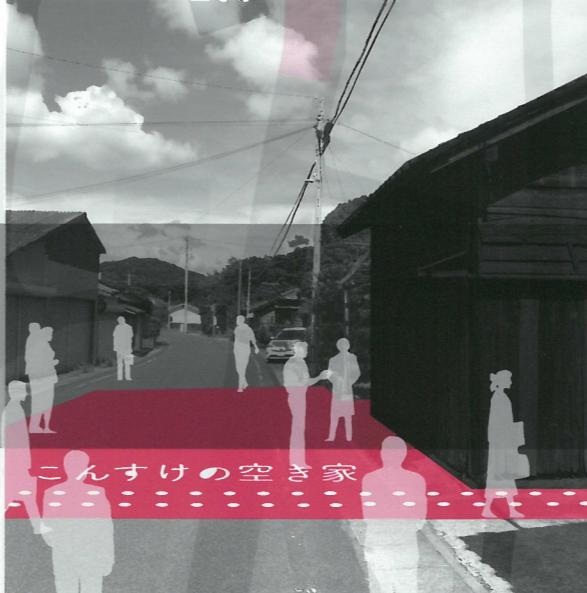
みんなが「その」空き家を知ってくれたら、愛してくれた
ら、それを宝だと思ってくれる人もいてくれ、そのうち
のだれかが上手に使ってくれるに違いない。それがほんと
うの空き家の再生。それは祝わざにはいられない。

phase 1

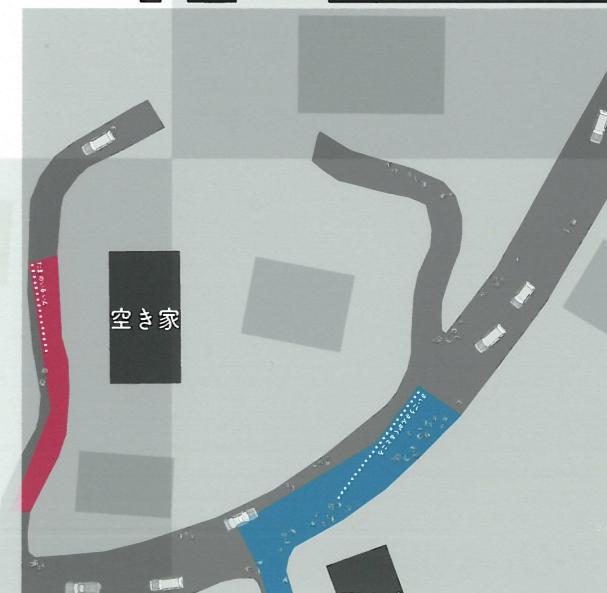
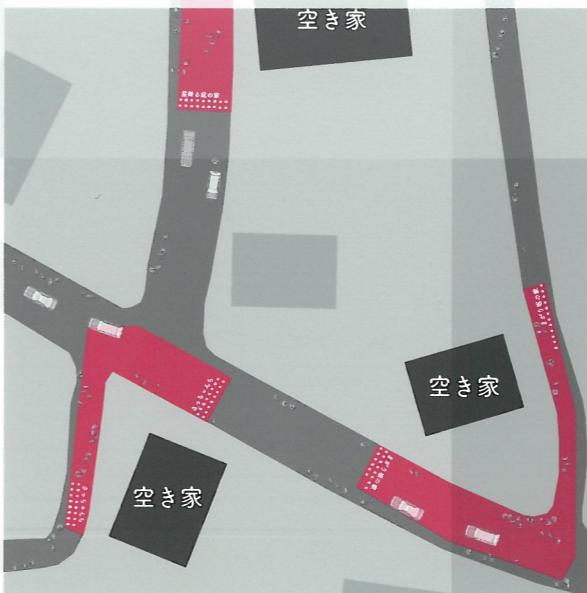
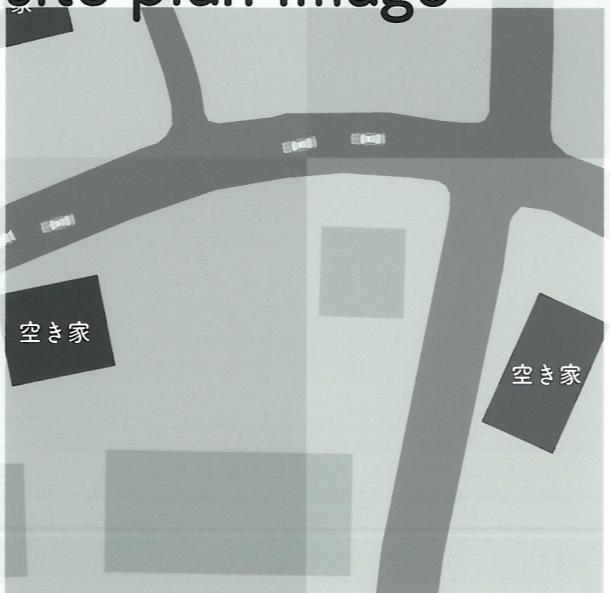
誕生 赤く塗る！

空き家が誕生したら、速やかに祝い、前面道
路を赤く染めよう。近隣のみんなで塗っても
いいし、空き家好きの人がやってもいい。行
政だってかまわない。そしたら、みんながそ
こに空き家が生きてることを知ってくれる。

image photo



site plan image



phase 2

再生 青く塗る！

空き家が再生利用されるということは、空き
家が成長したこと。まちのみんなが見
守ってくれたこの成長は、きっとこのまちを
もっともっと勇気づけ、元気づけてくれるこ
とになる。空き家ってなかなかいかしてる。

0 5 10 20 50m